

発言No.

2

受付No.

13

令和4年2月15日

10時27分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 1 番

氏名 肥後 孝俊

答弁を求める者

(○をつける)

委員長

☐ 市長

☐ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会

発言項目及び要旨

1 浜田沖海底資源開発における浜田市の考え方と今後について

① 浜田商港遊休地について問う

石油輸送基所跡地の活用の計画があるのか問う

② 浜田沖で試掘される海底資源の天然ガス等が10年後に商用化された時に、輸送道路として長浜地区と福井地区を直結する臨港道路の整備が間に合う計画なのか問う

③ 今、日本で使っているエネルギーのほとんどは、海外から輸入している。海底資源エネルギーの商用化成功の暁には、エネルギー自給率向上が見込まれる事と共に、港湾整備の促進と関連企業の進出、地元雇用の創出、そして域外からの資金獲得が考えられるが、市としてどのように考えているのか問う

2 ふるさと体験村の活用方針について

① 今、浜田市として注力すべきなのか問う

② 市民の為に、必要な施設(公の施設)となり、多様な主体が連携・協力し交流や活動を進める事は、市が進める『協働のまちづくり』の基本理念とも合致する。とあるが多様な主体をまとめて運営する団体として適性か問う

③ 農村文化や伝統を核とした『交流・おもてなし』を進めるにあたり、接客教育プログラムの導入計画があるのか問う

3 浜田市新型コロナウイルス感染症関連の浜田市支援策第11弾について

① 実施時期と内容について問う

4 安全で安心して暮らせるまちについて

- ① 消防・救急体制の充実を図る中で、消防団員の確保について問う
消防団員の確保にとっても苦勞されていると聞くが、ベテランの団員が居られる間に新たな団員が加入しないと技術の継承が途絶える恐れがある
新規団員確保に向けた取組みについて問う
- ② まちかど救急ステーション認定事業者を増やす取組みについて問う
心肺停止後、わずか5分で救命率は25%になり、8分経過すると救命の可能性は極めて低くなると言われている。市内事業所に広く周知すると共に、24時間営業の店舗等へ加入の依頼を実施されているのか問う
- ③ 通学路の安全対策について問う
市内通学路で危険箇所が何箇所あり、改善出来ないところがあるのか問う
- ④ 周布橋仮設歩道橋の進捗状況について問う
3月末完成に向けて工事が進んでいるが、資材納期遅延等の問題はないか問う
- ⑤ 市道等の機能維持と改修計画について問う
市道修繕計画が市民にも公開されているのか問う

5 定住環境づくりの推進について

- ① 空き家の有効活用について問う
地域の交流スペースとしての活用策(例：まちなかキャンパス)へ改修補助の考えはないのか問う
断熱改修(例えば、リビング等の一部屋)事例の家として活用後、販売する等の考えがないか問う
- ② IT人材の誘致や育成について問う
浜田市に移住し、仕事がしたくなる様な情報発信ができていているのか問う
インターネット環境整備、具体的には回線速度が満足するレベルにあるか問う
- ③ 県立大学生と地域の若者の連携・交流について問う
地元の若者と大学生、お互いの交流がまだまだ不足している様に感じるが、大学を市民の生涯学習の場となるよう、機会提供についての考えを問う

6 自治体 DX 推進について

- ① (仮称)デジタル推進室について問う
推進室設置の意義と役割について問う

7 教育方針について

① はまだっ子共育推進事業について問う

家庭教育支援活動の具体的な内容と課題について問う

② 生涯スポーツの振興について問う

若者に各競技の上を目指せる環境構築と、現役世代がスポーツに親しめる場を提供し、高齢者に無理のない範囲で出来る健康体操等への参加を呼び掛ける仕組みづくりが出来ているのか問う